

【医療関連事業】新発売のお知らせ

アデノウイルス迅速測定キット「クイックナビ™-アデノ2」新発売
- よりスピーディーに、2色のラインでさらに見やすく -

- アデノウイルス迅速測定キット「クイックナビ-アデノ2」を4月21日に発売
- 「クイックナビ-アデノ2」は、従来品では8分だった判定時間を5分に短縮
- コントロールラインは青色、テストラインは赤色の2色となり視認性が向上

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:井上眞、以下「大塚製薬」)は、体外診断用医薬品「クイックナビ™」シリーズの新製品として、アデノウイルスキット「クイックナビ™-アデノ2」を、4月21日から全国の医療機関向けに販売します。本製品は「クイックナビ™-アデノ」の使用感、性能面をさらに向上し、アデノウイルス感染症をより迅速かつ明瞭に検出できる検査キットです。

アデノウイルスは咽頭結膜熱(プール熱)や流行性角結膜炎を起こす主要病原ウイルスの一つです。流行時期は春から夏だけでなく、通年みられます。小児に多い日常的な感染症で、予後良好の疾患ですが、感染力が非常に強く、家族内など集団感染を引き起こすことがあります。(参考:日本小児感染症学会「日常診療に役立つ小児感染症マニュアル」)

「クイックナビ-アデノ2」は、イムノクロマト法を用いて、咽頭拭い液・角結膜拭い液・鼻腔拭い液・鼻腔吸引液中のアデノウイルス抗原を検出する測定キットです。従来品の「クイックナビ-アデノ」に比べ判定時間を8分から5分に短縮し、青色1色だった判定ラインをコントロールラインは青色、テストラインを赤色の2色に変更いたしました。また、本製品は、検体中のウイルス抗原を抽出するための検体浮遊液および試料ろ過フィルターが、同シリーズ製品である「クイックナビ™-Flu2」、「クイックナビ™-RSV」、「クイックナビ™-RSV2」、「クイックナビ™-Flu+RSV」、「クイックナビ™-マイコプラズマ」と共通となっており、検体を共用することができます。



本製品は大塚製薬と製造販売元のデンカ株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:山本学)の2社が販売します。大塚製薬は、クイックナビシリーズのラインアップを拡充し、迅速かつ適切な診療に寄与してまいります。

<検査デバイス写真と操作方法>

製品名	クイックナビ™-アデノ	クイックナビ™-アデノ2
判定時間	8分	5分
ライン色		
最小検出感度	アデノウイルス3型 1.4×10^5 TCID ₅₀ /mL	アデノウイルス3型 5.6×10^5 TCID ₅₀ /mL

アデノ ウイルスキット

クイックナビ™-アデノ2 操作法ガイド

検体の採取方法及び試料の調製方法

詳しくは添付文書をご参照ください。

1. 検体採取の準備

それぞれに備わった器具・機材等を用意してください。

- 咽頭拭い液**
キットに付属の咽頭・角結膜用滅菌綿棒
- 角結膜拭い液**
キットに付属の咽頭・角結膜用滅菌綿棒
- 鼻腔拭い液**
別売りの鼻腔用滅菌綿棒
- 鼻腔吸引液**
吸引装置、トラップ付き吸引カテテル及び鼻腔用滅菌綿棒

2. 検体の採取方法

咽頭拭い液

咽頭・角結膜用滅菌綿棒で検体を採取します

角結膜拭い液

咽頭・角結膜用滅菌綿棒で検体を採取します

鼻腔拭い液

鼻腔用滅菌綿棒で検体を採取します
※鼻腔用滅菌綿棒は別売です

鼻腔吸引液

吸引で検体を採取し、鼻腔用滅菌綿棒を浸して充分吸収させます

3. 試料の調製方法

4. 試料ろ過フィルター装着／試料の滴加

5. 測定結果の判定方法

反応時間：～5分間

検査結果の判定：判定例

15～30℃で静置
そのまま...

目視で...

○ コントロールラインに発色が認められる場合

陽性 陰性

× コントロールラインに発色が認められない場合

無効例 陰性

※上記は判定例を模式的に表したものであり、実際の見え方とは異なります。

<製品概要>

製品名	「クイックナビ™-アデノ2」
測定項目	アデノウイルス抗原
検体	咽頭拭い液、角結膜拭い液、鼻腔拭い液、鼻腔吸引液
反応時間	試料滴加後から5分
貯蔵方法	室温(2～30℃)
有効期間	製造日から21ヵ月
包装	10回用 1箱
希望価格	10回用 17,000円
製造販売元	デンカ株式会社